

平成 25 年 4 月 1 日

## 高圧ガス保安協会組織の改編について

### 1. 一般高圧ガスの事故調査関連の一元化

KHKは、一般高圧ガスに係る事故調査については、情報調査部が事故調査、事故情報の収集・分析・提供等を実施し、高圧ガス部が事故調査から得られた知見を基準類へ反映する等の対策を行ってきた。近年、重大な事故が頻発したことを踏まえ、事故に対する原因究明及び対策の業務をより効率・効果的に行うことが重要となっている。そこで、2つの部署で実施してきた事故調査と対策の業務を一元化するため、現在、情報調査部に設置されている事故調査課を高圧ガス部へ移管する。

### 2. 海外活動等の情報収集・発信の強化

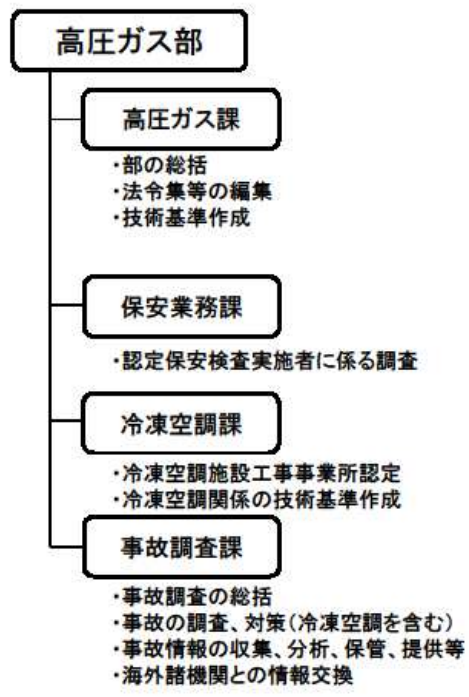
海外の規制状況等の調査は、基準類の作成に活かされるとともに海外に進出する企業へのサポート事業にも繋がることとなる。そこで、海外の規制状況等の調査を体系的に行い、情報収集能力及び発信力を強化するため、情報サービス課及び海外技術協力室で行ってきた海外活動関係の業務を海外技術協力室に一括する。なお、海外技術協力室は、国際室に名称を変更する。

また、国内向け情報発信ツールの一つの高圧ガス誌についても情報調査部で実施し、国内向けの情報提供サービスも情報調査部に一元化することとする。

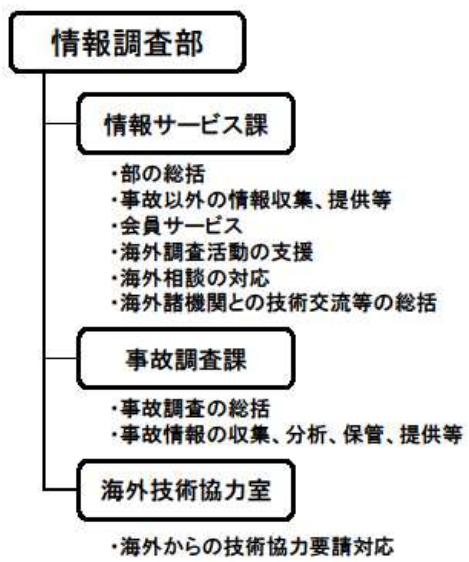
組織変更の概略図及び主な業務は、次頁のとおり。



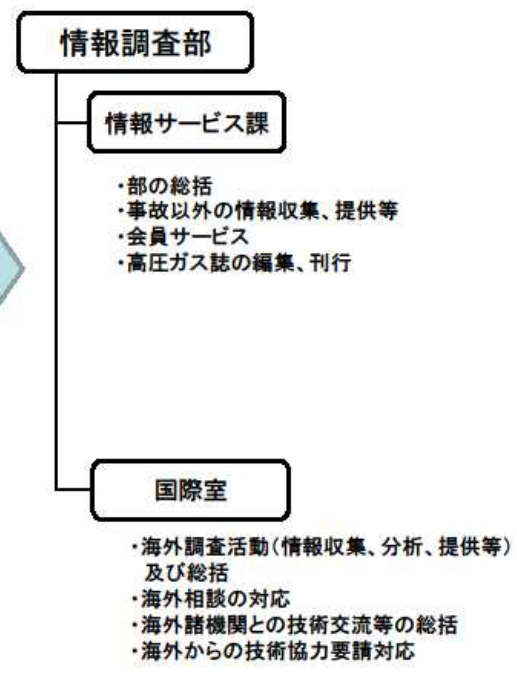
(旧体制)



(新体制)



(旧体制)



(新体制)